

Game Report

開催場所：大津町総合体育館

試合区分：第 25 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2018 年 10 月 13 日(土)

試合時間：13：20～ CC：佐藤 安里紗 U1：古後 宏和 U2：片岡瑞季

日本経済大学	○ 7 8	2 2	—1st—	1 0	● 5 6	鹿屋体育大学
		2 0	—2nd—	1 5		
		2 3	—3rd—	1 3		
		1 3	—4th—	1 8		

第 1 ピリオド

両チームこれまでの激戦を制し、互いに全勝で迎えた 1 巡目最終戦。序盤から、鹿体大は激しくゾーンディフェンスを敷きミスを誘発。対する日経大は、# 7 7 清本の果敢なドライブ、# 1 3 喜多の 3 P シュートで得点を沈める。得点が欲しい鹿体大は、インサイドを見事なチームディフェンスで守り、速攻で得点を狙う。# 1 5 福山、# 0 時長のドライブでゴールを目指すも、中々得点に繋がらない。日経大 # 3 5 岡田の華麗なアシストが決まり、日経大リードで第 1 ピリオドを終える。

第 2 ピリオド

日経大リードで迎えた第 2 ピリオドは鹿体大 # 2 4 田村の 3 P シュート、# 0 時長の 3 P シュートで始まる。対する日経大も # 3 6 杉の美しい 3 P シュートで応戦。負けじと鹿体大 # 3 大串がゴール下で粘りをみせ、バスケットカウントにこぎつける。しかし、日経大の得点は止まらない。終盤、ファウルトラブルに悩まされる日経大に対し、なんとか差を埋めたい鹿体大は # 0 時長、# 3 4 志鷹の力強いドライブを魅せるも、ミスが続き上手く流れを掴めない。落ち着きを取り戻した日経大が得点を量産し、大きくリードし前半を終える。

第 3 ピリオド

前半同様、ゾーンディフェンスでインサイドの守りを固める鹿体大だが、日経大 # 0 0 マレムの奮闘でゴール下から得点を重ねる。流れを変えたい鹿体大は # 3 8 國松を投入し、アウトサイドからの得点を狙う。合わせて、# 2 3 大底がドライブでねじ込みも、日経大のアグレッシブなディフェンスに阻まれ、一進一退の時間帯が続く。日経大 # 3 6 杉の 3 P シュートで流れを呼び込もうとするも、鹿体大 # 0 時長が見事な跳躍力からゴールを狙い、必死に食らい付く。日経大が鍛え上げられたシュート力を魅せ付け、第 3 ピリオドを終える。

第 4 ピリオド

緊張の一進一退が続く中、鹿体大 # 0 時長の見事なレイアップで最終ピリオドが始まる。両チーム激しい攻守が続く中、鹿体大 # 2 3 大底が渾身の力を発揮しゴール下で戦い続ける。# 0 時長の連続得点で徐々に差を縮めにかかる。日経大も # 0 0 マレムを起点にアウトサイドからの得点を狙う。鹿体大 # 1 5 福山、# 2 3 大底のドライブで得点を重ねるも、ファウルトラブルに見舞われ、本来のディフェンスができず苦しい時間が続く。日経大は # 1 3 喜多の 3 P シュート、一気に畳みかける。最後までコートを走り続け、抜群のシュート力を魅せた日経大が 1 巡目を全勝で終えた。